

平成30年 3月

講習会・セミナーのご案内
 一般財団法人日本建築センター
 The Building Center of Japan

	入門編	応用編	法令解説	設計・施工マニュアル	実験演習
構造	「改訂—2018年版 冷間成形角形鋼管 設計・施工マニュアル」講習会				

2008年版以降の法令改正、2015年版建築物の構造関係技術基準解説書への対応と関係規準及び各種研究成果を踏まえてアップデートされた2018年版冷間成形角形鋼管マニュアルの講習会です。

■「2018年版 冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」発行と講習会の開催

前回の「2008年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」は、平成19年改正建築基準法における構造計算に関する基準の見直しにより、構造設計者の工学的判断に任されていた事項の一つとして「冷間成形角形鋼管」に関する設計方法（これまでの冷間マニュアルの内容）が「国土交通大臣が定める方法」として新たに平成19年告示第593号（ルート1 関連）、同告示594号（ルート3 関連）、同告示595号（ルート2 関連）及び告示596号（ルート3 関連）として規定されたことに伴い、発行されました。

今般、2008年版発行以降の法改正、学会規準類の改訂及び国交省の基準整備促進事業を含む各種研究成果等を反映して改訂された「2018年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」の発刊（平成30年2月28日）に伴い、本書をテキストとして、執筆者から直接詳細に解説する講習会を開催することと致しました。建築物の設計、施工、鉄骨製作等の関連業務に携わる方々におかれましては、是非ご受講いただけますようご案内致します。

■「2018年版 冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」の主な改訂のポイント

- ◆1. 建築基準法改正による既存不適格建築物に対する基準の緩和を反映した内容としています。
- ◆2. 建築学会「鋼構造接合部設計指針」改定内容の反映
はり端接合部及び柱はり接合部を中心に改訂しています。柱はり接合部については、径が異なる上下の柱を厚肉のダイヤフラムでつなぐ形式とテーパ管を使用した形式の異幅接合形式について詳述しています。
- ◆3. 各種研究成果の反映
・2008年版の補遺としてWEBで公開している「STKR柱補強設計・施工マニュアル」を付録として収録し、本編第4章にその概略を掲載しました。
・国土交通省の住宅・建築関連先端技術開発助成事業による「25度狭開先ロボット溶接」の研究成果を5章に「25度狭開先溶接」として詳述しました。
- ◆4. 製品規定の改訂（新JISの反映）
BCR、BCP、BCP325Tの製品規定を新JISを中心に最新情報を反映しBCRについては最大板厚を22mm～25mmに拡大しました。
- ◆5. 施工編では、以下のとおりまとめました。
・ロボット溶接中心に構成し日本建築学会JASS6等との整合を図りました。
・2008年版では、固有名称の「NBFW法」を使用しておりましたが、今回より一般名称の「脆性破壊防止溶接積層法」を使用することとしました。
・その他関連指針、研究成果を反映しました。

主催 一般財団法人 日本建築センター

協賛 (予定) (一社) 日本鉄鋼連盟、(公財) 建築技術教育普及センター、(一社) 日本建設業連合会、(一社) 全国建設業協会、(一社) 東京建設業協会、(一社) 大阪建設業協会、(一社) 全国中小建築工事業団体連合会、(一社) 全国鐵構工業協会、東京鉄構工業協同組合、(一社) 鉄骨建設業協会、(公社) 日本建築家協会、(一社) 日本建築学会、(一社) 日本建築構造技術者協会、(一社) 日本建築士連合会、(一社) 東京建築士会、(公社) 大阪府建築士会、(公社) 日本建築士事務所協会連合会、(一社) 東京都建築士事務所協会、(一社) プレハブ建築協会、(一社) 大阪府建築士事務所協会、(一社) 日本鋼構造協会、(一社) 日本溶接協会

※本講習会は、(一社)日本建築構造技術者協会(JSCA)の建築構造士登録更新のための評価対象講習会(予定)です。詳細は、JSCAのHPを参照して下さい。

開催日	開催地	会場	定員
平成30年 3月 30日 (金)	東京 (午前部)	砂防会館別館 / 1階大会議室 (シェンパツハ・ホール) 東京都千代田区平河町2-7-4	300名
	東京 (午後部)	砂防会館別館 / 1階大会議室 (シェンパツハ・ホール) 東京都千代田区平河町2-7-4	受付終了
平成30年 3月 26日 (月)	大阪 (午後部のみ)	大阪国際交流センター / 2階大会議室さくら東・西 大阪府大阪市天王寺区上本町8-2-6	200名

午前部の時間	午後部の時間	内容 (予定)	講師
9:30 ~ 10:00	13:30 ~ 14:00	2018年版 冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアルの改訂概要	「2018年版 冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」編集委員
10:00 ~ 11:15	14:00 ~ 15:15	2018年版 冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル設計編	
11:15 ~ 11:30	15:15 ~ 15:30	休憩	
11:30 ~ 12:45	15:30 ~ 16:45	2018年版 冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル施工編	

※都合により、講師・プログラム内容等が変更になる場合があります。

受講料 (税込)	テキスト代 (税込)	備考
一般	8,000 円	5,940 円
情報交流会 正会員	7,200 円	5,340 円

＜テキスト＞
 書籍名：2018年版 冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル
 監修：国立研究開発法人 建築研究所
 編集：2018年版 冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル編集委員会
 発行：一般財団法人 日本建築センター

※テキスト：購入のお申し込みをされた方には、当日お渡しします。購入されない場合は、必ずご持参下さい。
 ※裏面のご入金方法をご確認の上、お申し込み下さい。

▲▲講習会申込書▲▲FAX : 03-5281-2828

冷間成形+20180306 (裏)

お申し込み手順・ご注意

1	「本申込書のFAX」又は「BCJ Webサイト : http://www.bcj.or.jp 」によりお申し込み下さい。定員に達し次第、受付を終了致します。	3	「複数の請求にかかる代金を一括してご入金される場合」や「申込内容を訂正される場合」は、事前下記問合せ先にご連絡下さい。入金確認後に【参加証】をFAXで送付致しますので、当日受付にご提出下さい。
2	【請求書】は、開催日の約3か月前から集金代行会社が発行・郵送致します。「1申し込みにつき1枚」発行します。請求書記載の期限内にお支払い下さい。	4	主催者側の都合により講習会が中止となった場合は、受講料及びテキスト代を払い戻します(振込手数料は主催者が負担)。それ以外の理由による入金後のキャンセル、変更及び払い戻しは致しません。

◆問い合わせ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL : 03-5283-0477

「改訂-2018年版 冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」講習会

参加会場をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼		▼決済方法をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼			
1	平成30年 3月 30日 (金)	東京 (午前部)	銀行振込 <small>振込手数料お客様負担</small>	コンビニ決済 <small>振込手数料不要</small>	ゆうちょ振替 <small>振込手数料不要</small>
2		東京 (午後部)	受付終了		
3	平成30年 3月 26日 (月)	大阪 (午後部のみ)	銀行振込 <small>振込手数料お客様負担</small>	コンビニ決済 <small>振込手数料不要</small>	ゆうちょ振替 <small>振込手数料不要</small>
費用	受講料 (税込)		テキスト代 (税込)	合計 (税込)	▼該当する金額欄に○印を記入して下さい
	一般	8,000 円	5,940 円	13,940 円	テキスト：2018年版 冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル ●テキストについて ・必要な場合のみお申込み下さい ・購入のお申し込みをされた方には、当日お渡しします。購入されない場合は、必ずご持参下さい。 ●上記「お申し込み手順・ご注意」をご一読下さい
			持参する	8,000 円	
	情報交流会 正会員	7,200 円	5,340 円	12,540 円	
		持参する	7,200 円		
参加者氏名 (フリガナ)			情報交流会 正会員番号 正会員の方で料金の割引 (正会員価格の適用) をご希望の方は、必ずご記入下さい。ご記入がない場合は、割引になりません。		
勤務先名 (請求書宛名)			E - 部署名・役職名		
請求書送付先 (〒 -)				申込担当者氏名 (参加者と同じ場合は記入不要です)	
電話番号 (勤務先等の日中に連絡がとれる番号をご記入下さい)				FAX番号 (こちらに参加証をお送りします)	
◆業種について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 建設業 2. 設計事務所 3. 指定確認検査機関 4. 行政庁 5. 不動産業 6. 住宅メーカー・工務店 7. その他					
◆担当業務について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 意匠 2. 構造 3. 設備 4. その他					
◆業務対象建築物の構造種別 (主なもの) について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. RC造 2. S造 3. 木造 4. その他					
◆担当業務経験年数について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 1年未満 2. 1年以上2年未満 3. 2年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上20年未満 6. 20年以上					
◆建築関連資格について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 一級建築士 2. 二級建築士 3. 木造建築士 4. 構造設計一級建築士 5. 設備設計一級建築士 6. 建築設備士 7. 該当なし					
◆講習内容に関する予備知識・経験について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 初心者 2. 内容は概ね理解している 3. 業務等で使用している					
◆受講理由について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 知識を深めるため 2. 会社の指示・社外研修 3. その他					

個人情報について

お預かりした個人情報は、本講習会の受付、運営及び当財団のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。請求書発送等の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。